

東海大学教養学部 SOHUM「アースミュージアム」プロジェクト公開イベント

逗子フェアトレードタウンの会 共催

“バナナの逆襲”自主上映会&トークイベント

～バナナから世界を考える～

私たちの暮らしは、衣食住すべての分野で、世界とつながっています。しかしながら、そうしたことを毎日の暮らしの中で、意識することは少ないのではないのでしょうか。さらに、生産の現場で大量の農薬等による環境破壊や働き手の労働者に対する健康被害、人権侵害が起こっているとしたら、私たちは、消費者としてどのようなことを考えることが求められるのでしょうか。

今回のイベントでは、バナナを事例としてドキュメンタリー映画『バナナの逆襲』（第2話 敏腕？弁護士ドミンゲス、現る）の自主上映会を第一部で開催、第二部ではバナナやエビ、コーヒーなどの食べ物の交易を行い、生産と消費の場をつなぐ交易を通じて「現状とは違う」、つまり「オルタナティブ」な社会のしくみ、関係を作り出そうと、生協や産直団体、市民団体により設立された（株）「オルター・トレード・ジャパン（ATJ）」広報本部 小林和夫さんをお迎えし、生産現場や生産と消費のつながりに関する課題等について、話題提供、トークセッションを実施する予定です。



日時：2017年12月9日（土）

（13:30～16:30）（13:00開場）

会場：逗子文化プラザ・市民交流センター

2階 第2・3会議室

<参加費：無料 先着順（定員40人）>

アクセス：京浜急行「新逗子」駅より徒歩2分

JR「逗子」駅より徒歩5分

<ご来場は、公共交通機関をご利用ください>

- 第一部 『バナナの逆襲』（第2話 敏腕？弁護士ドミンゲス、現る）自主上映会

- 第二部 トークセッション

「私たちは、バナナから何を考えることが必要か？」
(予定)

パネリスト

- ・小林和夫さん（話題提供者）（（株）オルター・トレード・ジャパン 広報本部）
- ・室田憲一（東海大学大学院人間環境学研究科 研究科長）（専門 農芸



化学)

・教養学部学生

コーディネーター：木下理仁（東海大学国際学科/かながわ開発教育センター）

主催：東海大学教養学部 SOHUM 「アースミュージアム」プロジェクト

共催：逗子フェアトレードタウンの会

協力：かながわ開発教育センター（K-DEC）

後援：逗子市（申請予定）

